

着

mono 通信

yorodaya

2020・8 vol.23



原町本店
〒975-0026
南相馬市原町区栄町2-83
TEL: 0244-24-2929

いわき店
〒970-8026
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F
TEL: 0246-85-5298

みなさまこんにちは！暑い暑い夏真っ盛り、いかがお過ごしでしょうか。

さて、8月といえば「葉月」ですが、葉月の由来は落葉が始まる時期であることから「葉落ち月」と呼ばれていたのが短縮されて「葉月」となったといわれています。真夏に青々と葉っぱが茂るからだと思っていましたが、旧暦の8月を新暦に換算すると8月下旬から10月上旬にあたり、ずれが生じるので落葉の時期なのは納得です。日本独自の情緒ある和風月名も、地球温暖化の気温上昇によって失われては困りますね。7月1日からレジ袋有料化もスタートしました。エコバッグとして風呂敷を利用されるのはいかがでしょうか？リングに通すだけで簡単なバッグにできる「ふるしきリング」やたとう紙専用の風呂敷など、当店では各サイズお取り扱いしておりますのでお気軽にご相談ください。ストップ地球温暖化ですね！

<郡山店 閉店のお知らせ>

東日本大震災後の6月より9年間にわたり皆様にご利用頂きました「よろづ屋 郡山店」を、諸般の事情により7月18日をもって、閉店させていただきました。

これまで皆さまの温かいご支援をいただきながら誠に勝手に申し訳ございません。地域に根ざし、皆様に愛されご利用いただける店づくりを信念に営業してまいりましたが、万策尽きて苦渋の選択となりましたことを何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

今後は、原町本店といわき店の2店舗での営業となりますので、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

本当に、永い間ありがとうございました。

心より感謝申し上げます。

和装館よろづ屋 代表 小林繁樹



原町本店

<秋の総力祭開催 in ゆめはっと>

今年も開催します！「秋の総力祭 in ゆめはっと」
9月3日(木)～5日(土)まで、原町本店が開催する総力祭です。今年の見玉は、桶絞りの伝統工芸士・木永栄絹(きながえいけん)先生がご来場くださいます。桶絞りや染めの技法の魅力についてご紹介いただきます。また、先生の絞りで彩られた着物や帯も多数展示いたしますのでお楽しみに！

なお、今回の店外催事はコロナウイルス対策として、事前に来場予約をいただきます。来場予約いただいた方には選べるプレゼントもご用意しております！ぜひ皆さまのご来場をお待ちしております！



< yoroduya コーディネート～浴衣編～ >

夏の浴衣コーディネート

今年の夏は、浴衣を着る機会が少なくなってしまう残念ですが、当店おススメの浴衣コーディネートをご紹介します。夏はやっぱり浴衣ですね～

浴衣もコーディネート次第でいろいろ楽しめます！



※女将最近髪を切りました



きぬたやの絞りの伝統的な浴衣に米沢織の綿の半巾帯を合わせて、ワンランク上の装いで上品なコーディネートに。

きぬたや絞り浴衣	74,000円(税別)
米沢織半巾帯	19,800円(税別)
アタバッグ	9,500円(税別)
天領日田下駄	9,800円(税別)



紅型調の本染めの浴衣に、ローズ系の浴衣帯を合わせて、華やかなコーディネートを楽しんでみませんか。

浴衣	28,000円(税別)
浴衣半巾帯	880円(税別)
アタバッグ	9,500円(税別)
桐下駄	9,800円(税別)



浴衣の定番とも言える白地に紺の涼感溢れるすっきりとした印象の浴衣に献上柄の半巾帯でクールな大人コーディネートの完成です。

浴衣	16,000円(税別)
献上柄半巾帯	3,500円(税別)
アタバッグ	9,500円(税別)
桐下駄	9,800円(税別)

教えて！着付けのコツ

～おはしよりがぐちゃぐちゃになる～
「下前のおはしよりは内側に折り、上前のだぶつきは衿先の中へ送る」

下前と上前それぞれをきちんと処理すると、おはしよりはきれいに決まります。腰紐を締めたら、身八つ口から手を入れて後ろ身頃、前身頃の順に手刀(指をそろえて手を刀のように使う)を通しておはしよりをすべて落とします。次に、下前を三角形になるよう折り上げ、左右の衿を合わせます。この時、胸下で左右の衿が均等になっていることを指先で確認してください。胸紐を締めたら、背縫いの位置がずれないように気をつけながら、おはしよりのだぶつきを左脇から背中を通り、右脇、上前の衿先におはしよりを送り込みます。前身頃と後ろ身頃のおはしよりのラインを整え、おはしよりの衿線と前身頃の衿線を合わせます。

参考文献:着物の辞典 大久保信子監修



今月のおススメ！

花想容
ガラス帯留
4,000円(税込)

夏の装いにおススメのガラスの帯留をご紹介します。花想容は東京都文京区本郷にある、茶室を備えた着物店で、店主の中野光太郎氏が着物の染色作家として絞り染めや型染め、手描きなど、自由な作風で着物を染めています。中野氏オリジナルで作られた帯留は、飴玉のような愛らしさとガーリーな可愛さが人気の商品です。

ガラスの帯留は通年使用OKですが、夏の涼感を演出するには特に効果があります。帯留は華やかな色や印象的な形のものを選ぶとさらにコーディネートが垢抜けること間違いなし。実は私(女将)も愛用していてお気にいりです。ぜひ夏のコーディネートに加えて頂きたいアイテムです！



…若女将のつぶやき…

梅雨のジメジメでしばらく庭に出ないとアツという間に草がボーボー。庭の手入れは苦手で、ほとんど夫(専務)にまかせっせりです。そんな私ですが、大好きな紫陽花をどうしても庭に欲しくて何年か前に植えました。お手入れが悪いのか貧弱な紫陽花だったのですが、今年は立派に咲いてくれました。私の愛情不足にも絶え、蜘蛛の巣だらけになりながらもちゃんと花は咲くんですね。人も、何があっても乗り越えて咲き続けなければいけませんね。しみじみ…

